

日本赤十字九州国際看護大学/Japanese Red
Cross Kyushu International College of
Nursing

Research achievements (2022 Jan.-Dec.)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-03-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://jrckicn.repo.nii.ac.jp/records/878

学長 小松 浩子

【論文・MISC・書籍等出版物】

危機の時代を逞しく先導する看護系人材の育成 大学における看護学教育を中心に

小松 浩子

薬学雑誌 142(9) 937-943 2022年 9月

ホルモン療法を受ける乳がん患者の服薬アドヒアランスの維持、向上に関する影響要因と介入 システムティックレビュー

山本 香織, 小松 浩子

日本がん看護学会誌 36 36-43 2022年 3月

The relationship between work-related outcomes and symptoms in early breast cancer survivors receiving adjuvant endocrine therapy.

Mayumi Nakao, Hiroko Komatsu, Tetsu Hayashida, Maiko Takahashi, Tomoko Seki, Kaori Yagasaki
Asia Pac J Oncol Nurs. 2022 Jan 21;9(3):174-178. doi: 10.1016/j.apjon.2022.01.003. eCollection 2022 Mar.

Impact of a web-based educational program on Japanese nurses tobacco cessation practice and attitudes in oncology settings

Michiyo Mizuno, Kaori Yagasaki, Yoshie Imai, Isako Ueta, Takae Bando, Aki Takahashi, Hiroko Komatsu, Chie Asanuma, Linda Sarna, Marjorie Wells, Jenny Brook, Astrid Floegel-Shetty, Stella Bialous

J Nurs Scholarsh. 2022 May;54(3):315-323. doi: 10.1111/jnu.12733. Epub 2021 Nov 8.

Process of inner change in advanced age: a qualitative study of older adults in their early 90 s.

Komatsu H, Niimura H, Yagasaki K.

BMC Geriatr. 2022 Dec 8;22(1):945. doi: 10.1186/s12877-022-03665-5.

Cancer survivorship care for post-treatment cancer survivors in Japan: A secondary analysis of a multinational study across Asia-Pacific countries.

Yamamoto S, Arao H, Yagasaki K, Komatsu H.

Asia Pac J Oncol Nurs. 2022 Aug 1;9(11):100121. doi: 10.1016/j.apjon.2022.100121. eCollection 2022 Nov.

【社会貢献活動】

第 24 期・25 期日本学術会議会員

2021年 6月～ 日本看護系学会協議会監事

2021年 2月～ 日本がん看護学会監事

2021年 11月～ 日本女性医学学会監事

<リベラルアーツ・専門基礎>

教授 柳井 圭子

【論文・MISC・書籍等出版物】

医事法判例百選 (第3版)

(担当:分担執筆, 範囲:乳児の処置)

2022年 7月

医行為と医事法

(担当:分担執筆, 範囲:イギリスにおける医行為の規制の現場と課題ー医療制度改革とタスクシェア)
信山社 2022年3月

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

大規模災害時の死体検案補助の人材育成と公衆衛生看護による遺族ケアの連携
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021年4月 - 2024年3月
田仲 里江 山田典子 柳井圭子

【社会貢献活動】

◎2022年 日本医事法学会 理事 (4月～現在)
2022年 令和3年度情報通信機器 (ICT) を利用した死亡診断等に関する検証会議構成員
2022年 ICTを活用した在宅見取りに関する研修す新事業団体の公募にかかる評価委員会委員長 (5月)
◎2021年 九州医学哲学・倫理学会 運営委員 (4月～現在)
◎2019年 フォレンジック看護学会 SANE 認定試験委員 (4月～現在)
2018年 厚生労働省委託事業 在宅見取りに関する研修講師 (2018年～現在)
2016年 福岡県情報公開審査会委員 (2016年4月～現在)
2014年 日本フォレンジック看護学会 理事 (2014年～現在)
2014年 日本フォレンジック看護学会 教育推進委員会委員長 (2014年～現在)
2014年 日本フォレンジック看護学会学会誌査読委員 (2014年～現在)
2014年 九州医学哲学・倫理学会学会誌査読委員 (2014年～現在)
2013年 A施設内倫理委員会副委員長 (2014年12月～現在)
2012年 福岡県高齢者権利擁護推進事業看護実務研修会講師 (2012年～現在)

教授 高瀬 文広

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

小学校音楽科における教育番組・児童番組の利用に関する総合的研究
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B) 2021年4月 - 2024年3月
佐藤 慶治, 山田 高誌, 山崎 浩隆, 城 佳世, 高瀬 文広, 森 みゆき, 中村 礼香, 金浦 美咲

【社会貢献活動】

◎アメリカ映画文化学会 会長 (2014年～現在に至る)
◎映画英語アカデミー学会 副会長 (2013年～現在に至る)
◎余暇ツーリズム学会九州支部 副支部長 (2008年～現在に至る)
福岡市学習情報システム「まなびアイふくおか」講師 (2005年～現在に至る)
実用英語検定協会 面接委員 (1990年～現在に至る)

【国際活動】

・イリノイ大学 (アメリカ合衆国) 協定校締結記念事業, 2020～現在に至る
・JICA 研修事業 (コースリーダー), 2019～現在に至る
・The Society for Teaching English through Media 学会 (大韓民国) の Editorial Committee Member, 2010～現在に至る

教授 中山 晃志

【論文・MISC・書籍等出版物】

訪問看護師における仕事要求度とオーバーコミットメントの職務と雇用形態による比較と関連
小川有希子, 今村桃子, 中山晃志

日本産業看護学会誌 9(2) 33-42 2022年 10月 査読有り

【講演・口頭発表等】

訪問看護における作業環境や作業管理からみた健康リスクの文献検討

小川有希子, 西田和子, 中山晃志

第19回日本ヘルスプロモーション学会・第11回日本産業看護学会 合同学術集会/大会 2022年 11月

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

訪問看護における作業環境および作業管理が疲労蓄積度におよぼす影響

日本産業看護学会 福田笑子研究助成基金 2022年

小川有希子, 西田和子, 中山晃志

講師 木村 涼平

【論文・MISC・書籍等出版物】

地域拠点の大学教員が新卒看護師を支援するメンター制導入の検討と課題 制度導入に対する大学教員と新卒看護師の考え

田出 美紀, 山崎 不二子, 増満 誠, 上田 智之, 木村 涼平, 二重作 清子, 一原 由美子, 松浦 賢長

日本看護学教育学会誌 31(3) 47-60 2022年 3月

看護系大学教員に対して新卒看護師がもつめるメンタリング機能

上田 智之, 増満 誠, 木村 涼平, 田出 美紀, 山崎 不二子, 松浦 賢長

九州看護福祉大学紀要 22(1) 3-13 2022年 3月

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

脳活動のモニタリングと集団認知行動療法を融合した児童虐待防止プログラムの開発

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021年 4月 - 2024年 3月

木村 涼平

仮設住宅を退去した被災者の生理学及び心理学的影響と回復を促す集団プログラムの開発

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020年 4月 - 2023年 3月

緒方 浩志, 上田 智之, 木村 涼平, 増満 誠, 森 雄太

妊娠期の交代制勤務看護職の睡眠健康プログラムの開発

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019年 4月 - 2023年 3月

大重 育美, 山口 多恵, 中島 充代, 飛奈 卓郎, 永松 美雪, 倉岡 有美子, 木村 涼平

【国際活動】

NPO 法人アジア太平洋子ども会議・イン福岡 BRIDGE KIDS PROGRAMS 2023 医療対策室長

NPO 法人アジア太平洋子ども会議・イン福岡 BRIDGE KIDS PROGRAMS 医療部会長 (2019年~2022年)

<看護の基盤>

教授 倉岡 有美子

【論文・MISC・書籍等出版物】

交代制勤務看護師の妊娠 20 週前後における疲労と睡眠の質の比較

大重 育美, 山口 多恵, 飛奈 卓郎, 中島 充代, 木村 涼平, 永松 美雪, 倉岡 有美子

日本医療・病院管理学会誌 59(3) 120-127 2022年 7月 査読有り最終著者

オンラインによる4年次科目「看護の統合実習」の企画
園田 希, 西山 陽子, 苑田 裕樹, 原田 紀美枝, 大重 育美, 倉岡 有美子
日本赤十字看護学会誌 23(1) 1-8 2022年 6月 最終著者

Effects of a learning programme for nurse managers to connect their experience: A quasi-experimental study.

Yumiko Kuraoka

Journal of nursing management 2022年 3月 20日 査読有り筆頭著者

【講演・口頭発表等】

看護部長の熟達化のメカニズム

倉岡 有美子

第25回日本看護管理学会学術集会パネルディスカッション 2022年 8月 招待有り

A グループ病院の看護師長を対象とした「看護現場の変革促進プログラム」の評価

倉岡 有美子, 久保石佳子, 廣田和人

第25回日本看護管理学会学術集会 2022年 8月

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

妊娠期の交代制勤務看護職の睡眠健康プログラムの開発

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019年 4月 - 2023年 3月

大重 育美, 山口 多恵, 中島 充代, 飛奈 卓郎, 永松 美雪, 倉岡 有美子, 木村 涼平

看護師長のためのマネジメント理論と経験を結びつける学習プログラムの開発と評価

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019年 4月 - 2023年 3月

倉岡 有美子

【社会貢献活動】

2022年 長崎県看護協会 認定看護管理者ファーストレベルプログラム 講師:「組織管理論Ⅰ」
(2022年-現在)

2022年 山口県看護協会 認定看護管理者セカンドレベルプログラム 講師:「組織管理論Ⅱ」 (2022年-現在)

2021年 長崎県看護協会 認定看護管理者セカンドレベルプログラム 講師:「組織管理論Ⅱ」 (2021年-現在)

2021年 同 認定看護管理者ファーストレベルプログラム 講師:「組織管理論Ⅰ」 (2021年-現在)

2020年 日本赤十字社幹部看護師研修センター 認定看護管理者セカンドレベルプログラム 講師:
「組織管理論Ⅱ」 (2020年-現在)

2021年 日本赤十字社幹部看護師研修センター 認定看護管理者ファーストレベルプログラ講師:「組織管理論Ⅰ」 (2021年-現在)

2020年 大阪府看護協会 認定看護管理者サードレベルプログラム 講師:「特別講義・政策提言」
(2020年-現在)

2019年 福岡県宗像・遠賀保健所結核の診査に関する専門部会委員 (2019年-現在)

©2019年 福岡県看護協会 認定看護管理者ファーストレベルプログラム 講師:「組織管理論Ⅰ」
(2019年-現在)

◎2019年 福岡県看護協会 認定看護管理者サードレベルプログラム 講師：「組織管理論Ⅲ」「人材管理Ⅲ」(2019年-現在)

2022年 日本看護管理学会 評議員 (2022年-現在)

2022年 日本老年医学会 代議員 (2022年-現在)

◎2019年 日本看護科学学会 (2019年-2023年 和文誌専任査読委員)

以下の施設にて看護管理研修

赤十字病院九州ブロック看護部長会(2019年-2022年)、赤十字病院中国・四国ブロック看護部長会(2022年)、カマチグループ病院 (2019年-現在)、産業医科大学病院 (2020年-現在)、福岡徳洲会病院 (2020、2022年)、石川県看護協会 (2019年-現在)、福岡県看護協会 (一般研修：組織変革) (2020年-現在)、日本看護協会神戸研修センター (2020年、2022年)、秋田県階層別研修 (2022年)、相生会グループ病院 (2022年)、山口県済生会グループ (2022年)、国立病院機構九州ブロック看護部長研修会 (2022年)、札幌市立病院 (2022年)

2021年 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 研究学習会講師 (2021年-現在)

2017年 聖路加国際大学 認定看護師教育課程「チーム医療論」講師 (2017-現在)

【国際活動】

JICA「地域保健向上のための保健人材強化」コース 講師「日本の医療制度と医療機関」(2018年-現在)

教授 本田 多美枝

【講演・口頭発表等】

「省察的実践支援プログラム」に参加した看護管理者に生じた反応と研修成果

本田多美枝, 福田美和子

第42回日本看護科学学会学術集会 2022年12月

中堅看護師のキャリア発達におけるレジリエンスの様相 育児経験のある女性看護師のライフストーリーの分析から

小手川良江, 本田多美枝

第42回日本看護科学学会学術集会 2022年12月

中小規模病院の実地指導者のための教育プログラムの開発と評価—多施設による複数回の共同リフレクションを導入して—

小山理英, 本田多美枝

第42回日本看護科学学会学術集会 2022年12月

急性期一般病棟における終末期がん患者のその人らしさを支える看護チームへの中堅看護師の働きかけ

原綾花, 本田多美枝

第42回日本看護科学学会学術集会 2022年12月

看護職のキャリアに関するトランジションの概念分析

田原ゆう子, 本田多美枝

第42回日本看護科学学会学術集会 2022年12月

クリティカルケア領域に勤務する2年目看護師が「怖さ」を感じた看護実践場面に対するリフレクション支援—ファシリテーターの関わりに注目して—

福田美和子, 本田多美枝, 岡部春香, 明神哲也, 坂本なほ子
第18回日本クリティカルケア看護学会学術集会 2022年6月

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

中堅看護師のレジリエンスを引き出す支援モデルの構築
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2018年4月 - 2023年3月
小手川 良江, 本田 多美枝

リフレクティブコミュニティを基盤としたクリティカルケア看護実践支援モデルの開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2018年4月 - 2023年3月
福田 美和子, 明神 哲也, 坂本 なほ子, 岡部 春香, 本田 多美枝

実践-省察-共同思考を中核とした学習する組織創出型看護管理者支援プログラムの開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2018年4月 - 2022年3月
本田 多美枝, 福田 美和子

【社会貢献活動】

<学会>

日本赤十字看護学会 専任査読委員 (2004年 - 2012年、2018年 - 現在に至る)

准教授 阿部 オリエ

【論文・MISC・書籍等出版物】

学校と臨床の連携が鍵を握る 臨床判断能力育成の試み
(PART4)臨地実習指導者の学生に対する関わりのプロセス 臨床判断能力向上を目指した臨地実習における学生と臨地実習指導者の関わり
阿部 オリエ
看護展望 47(3) 0208-0212 2022年3月

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

令和4年度「学校法人日本赤十字学園赤十字と看護・介護に関する研究助成」にて研究継続中 (R4~6年度)

【社会貢献活動】

2022年5月～：日本赤十字看護学会・専任査読委員
2022年7月：第23回日本赤十字看護学会学術集会座長
2022年9月～：福岡県看護実習指導者講習会講師
2021年～：日本赤十字看護学会 評議員 (現在に至る)
2019年～：福岡県新人看護職員研修責任者研修講師 (現在に至る)
2019年～：認定看護管理者教育課程セカンドレベル講師 (現在に至る)

【国際活動】

2018年～：JICA 課題別研修「地域保健向上のための保健人材強化」研修プロジェクトにて「看護における教育制度と人材開発」講師 (現在に至る)

講師 小手川 良江

【論文・MISC・書籍等出版物】

中堅看護師のキャリア発達におけるレジリエンスの様相 育児経験のある女性看護師のライフストーリー

の分析から

小手川良江, 本田多美枝

日本看護科学学会学術集会講演集 42回 2022年12月 筆頭著者

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

中堅看護師のレジリエンスを引き出す支援モデルの構築

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2018年4月 - 2022年3月

小手川 良江, 本田 多美枝

助教 鬼丸 美紀

【論文・MISC・書籍等出版物】

看護学生の五感を活かし学習が深められた瞬間 ～脳神経, 筋・骨格系のフィジカル・イグザミネーションのまとめの演習を通して～

福本優子, 鬼丸美紀

感性と対話 5(2) 48-53 2022年12月31日

助教 福本 優子

【論文・MISC・書籍等出版物】

看護学生の五感を活かし学習が深められた瞬間 ～脳神経, 筋・骨格系のフィジカル・イグザミネーションのまとめの演習を通して～

福本優子, 鬼丸美紀

感性と対話 5(2) 48-53 2022年12月31日 筆頭著者

【国際活動】

2022年度 本学主催国際フォーラム担当

< 成育看護 >

教授 永松 美雪

【論文・MISC・書籍等出版物】

交代制勤務看護師の妊娠20週前後における疲労と睡眠の質の比較

大重 育美, 山口 多恵, 飛奈 卓郎, 中島 充代, 木村 涼平, 永松 美雪, 倉岡 有美子

日本医療・病院管理学会誌 59(3) 120-127 2022年7月 査読有り

【講演・口頭発表等】

出産施設退院時の育児不安尺度開発に向けた予備的研究

森本眞寿代, 高守史子, 永松美雪, 川口淳

第42回日本看護科学学会学術集会 2022年12月

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

小学生向け性暴力予防学習アプリケーションの開発と評価

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021年4月 - 2025年3月

永松美雪, 大重育美

新規育児不安尺度の開発—出産施設退院時の育児不安に着目して—

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019年4月 - 2025年3月

森本眞寿代, 永松美雪, 川口淳, 高守史子

妊娠期の交代制勤務看護職の睡眠健康プログラムの開発

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019年4月 - 2023年3月

大重 育美, 山口 多恵, 中島 充代, 飛奈 卓郎, 永松 美雪, 倉岡 有美子, 木村 涼平

暴力の加害者・被害者を予防する10代の若者向けeラーニングとDVD映像教材の開発

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2017年4月 - 2022年3月

永松 美雪, 大重 育美, 石山 さゆり, 後藤 智子, 島崎 梓, 中村 美佳, 園田 希

【社会貢献活動】

- ・日本助産師会 宗像地区会理事 (2022～)
- ・公益社団法人全国助産師教育協議会 組織強化委員会理事 (2021～)
- ・宗像市子どもの自立サポートセンター準備委員会委員 (2022～)
- ・宗像市子ども育成課業務委託事業 子育て支援「ふらこっこ」事業 宗像市子育てネットワーク「こねっと」顧問・専門家アドバイザー(2022～)
- ・宗像市次世代育成支援対策審議会委員 (2016～2017、2021～)

【国際活動】

JICA「保健人材開発—地方村落における地域保健」コースにて“Perinatal care system for maternal and child health, Midwifery education in Japan” 講義 2017～2023

准教授 石山 さゆり

【社会貢献活動】

- ◎北九州市小児慢性特定疾患対策協議会委員 (2020年～2022年)
- ◎福岡県看護協会 副会長 (2019年～2022年)
- ◎福岡県看護協会 常任理事 (2019年～2022年)
- ◎福岡母性衛生学会 副会長 (2019年～2022年)
- ◎福岡県看護政策懇話会委員 (2019年～2022年)
- 福岡県要保護児童対策地域協議会委員 (2019年～2022年)
- 福岡県性暴力対策検討会議委員 (2019年～2022年)
- 福岡県医療団体協議会理事 (2019年～2022年)
- ふくおか出会い・子育て応援協議会委員 (2019年～2022年)
- ◎宗像市男女共同参画推進懇談会 会長 (2016年～2022年)
- 宗像市防災会議委員 (2015年～2022年)

准教授 川崎 幹子

【講演・口頭発表等】

大学病院に勤務する看護師の働き方の見直しと行動変容に関する質的分析
水谷さくら, 菅野夏子, 平松幸子, 川崎幹子, 中島陽子, 宇城恵, 西村伸子
第42回日本看護科学学会学術集会 2022年12月

二交代勤務をする看護師の職業性ストレスの予防と働き方の見直しに関する研究 一働き方改革に向けた管理職の働きかけによる取り組み実施後の効果について—
宇城恵, 菅野夏子, 平松幸子, 川崎幹子, 中島陽子, 水谷さくら, 西村伸子
第42回日本看護科学学会学術集会 2022年12月

被服製造労働者の爪内のコルチゾール値による仕事のストレス評価
川崎幹子, 中田光紀, 井澤修平

第 38 回日本ストレス学会学術集会 2022 年 11 月 26 日

大学病院に勤務する看護師の働き方改革の 行動変容とワーク・ライフ・バランス
中島陽子, 平松幸子, 宇城恵, 水谷さくら, 菅野夏子, 川崎幹子, 西村伸子
第 26 回日本看護管理学会学術集会 2022 年 8 月 20 日

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

コロナ病棟で働く看護師のストレス評価－爪ホルモンによる遡及的評価
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B) 2022 年 4 月 - 2025 年 3 月
野村 収作, 川崎 幹子

二交代制勤務をする看護師の職業性ストレスの予防と働き方の見直しに関する研究
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020 年 4 月 - 2023 年 3 月
平松 幸子, 川崎 幹子, 西村 伸子, 菅野 夏子

【社会貢献活動】

2022 年 7 月 9 日 - 2022 年 7 月 10 日第 32 回日本小児看護学会学術集会実行委員会
2022 年 2 月 4 日宗像市協働災害ボランティアセンター設置訓練ボランティア参加
2022 年 11 月 9 日年宗像市子育て支援センター子育て支援事業ふらっこ支援者向け講座 講師
2022 年 11 月多機関連携災害時医療救助訓練 in 高知県田野町：南海トラフ巨大地震を想定しフィールド
ホスピタルを立ち上げ 2 日間多機関合同訓練を実施 (HuMA 隊員)
2022 年 3 月 22 日山口県厚陽小学校職業紹介講義：看護師ってどんな職業？ 講師
2022 年 2 月コロナ禍の看護師不足の支援として、利尻島支援対象施設へ 5 日間看護師として派遣
(HuMA 隊員)
2022 年山口県山陽小野田市厚陽いじめ対策委員会 助言・指導

講師 松中 枝理子

【論文・MISC・書籍等出版物】

Pregnant nurses' experiences of working shifts: a qualitative systematic review protocol
Narumi Ooshige, Eriko Matsunaka, Shingo Ueki
JBI Evidence Synthesis Publish Ahead of Print 2022 年 9 月 1 日

Differences in specific concerns perceived by parents of children with cleft lip and/or palate based on
the types of cleft

Niinomi, N., Ueki, S., Fujita, U., Kitao M., Matsunaka, E., Kumagai, Y, & Ike, M.
International Journal of Paediatric Dentistry 32(3) 304-313 2022 年 5 月

看護学生の睡眠の学年間比較と睡眠を確保するための工夫
松中枝理子, 大重育美
日本赤十字九州国際看護大学紀要 20 1-8 2022 年 3 月

ウェアラブルデバイスを用いた看護学生の睡眠ステージの学年別比較
大重育美, 松中枝理子
日本赤十字九州国際看護大学紀要 20 9-15 2022 年

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

COVID-19 流行下における幼児の保護者の日常生活とメンタルヘルスへの影響要因に関する Mixed
Method
日本赤十字九州国際看護大学奨励研究費 2020 年 4 月 - 2022 年 3 月

講師 太田 純代

【社会貢献活動】

2022年7月9日～7月10日第32回日本小児看護学会学術集会実行委員

講師 福田 陽子

【講演・口頭発表等】

医療的ケア児の家族の退院支援に対する認識～退院後1年以内のインタビューから～
池田未歩, 塩崎紀代, 福田陽子

第29回日本家族看護学会学術集会 2022年

【社会貢献活動】

2022年 宗像市池野地区コミュニティ子育てサロン

助教 菊池 さよ

【社会貢献活動】

2022年 宗像市子育て支援事業講師

< 老年・慢性看護 >

教授 中村 光江

【論文・MISC・書籍等出版物】

慢性性と緩和ケアを考える 腎臓病と生きる人とともに

中村 光江

日本腎不全看護学会誌 24(2) 40-44 2022年10月

成人看護学総論

小松, 浩子他 (担当:共著, 範囲:第7章 慢性病とともに生きる人を支える看護 (所収 pp. 240-264))

医学書院 2022年1月 (ISBN: 9784260047012)

【講演・口頭発表等】

慢性看護実習における教育用電子カルテを活用したセルフケア指導の実践

鈴鹿 綾子, 山本 孝治, 西山 陽子, 中村 光江

第16回日本慢性看護学会学術集会 2022年8月

<腎代替療法選択のSDGsを求めて>末期腎不全の緩和ケア 看護の立場からみた腎不全の緩和ケア

中村光江

第67回日本透析医学会学術集会 2022年5月

【社会貢献活動】

- ・2015～継続 九州CKD看護研究会世話人
- ・2017～継続 日本赤十字看護学会 和文・英文
- ・2018～継続 日本慢性看護学会
- ・2014～継続 日本腎不全看護学会
- ・2016～継続 reviewer: Japan Journal of Nursing Science
- ・2017年～ 福岡県宗像・遠賀保健所運営協議会委員 (継続中)
- ・2020～継続 日本赤十字看護学会評議員

教授 姫野 稔子

【論文・MISC・書籍等出版物】

在宅高齢者の介護予防に向けたフットケアプログラムの評価－後期高齢者に対する効果および妥当性の検証－

姫野稔子, 孫田千恵

日本看護研究学会 45(4) 823-832 2022 年

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

寝たきり非経口摂取高齢者に対する口腔ケア - 持続効果の検証と実装研究-

独立行政法人日本学術振興会 基盤研究 C 2022 年 - 2024 年

酒井久美子, 姫野稔子

【社会貢献活動】

- ・九州・沖縄高度実践看護師活動促進協議会 理事 (2021～)
- ・宗像市介護保険運営協議会委員 (2019～)
- ・岡垣町国民健康保険運営協議会委員 (2019～)
- ・今津赤十字病院研究発表会 講評者 (2013～)
- ・宗像市・福津市介護認定審査委員会委員 (2009～)

准教授 梶原 弘平

【論文・MISC・書籍等出版物】

Nurses' attitudes toward the use of robots in healthcare.

Makoto Yamanaka, Kohei Kajiwara, Jun Kako, Takuya Yasumoto

Nursing open 2022 年 11 月 23 日

Reply to: 'Specific agitation behaviours in dementia differentially contribute to aspects of caregiver burden'.

Kohei Kajiwara, Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Hiroko Noto, Ayako Ogata

Psychogeriatrics : the official journal of the Japanese Psychogeriatric Society 23(1) 203-203 2022 年 11 月 20 日

How Has the Covid-19 Pandemic Influenced Nursing Students' Academic Experience and Career Choices? A Qualitative Descriptive Analysis.

Masamitsu Kobayashi, Yuji Koga, Jun Kako, Takahiro Kakeda, Hana Kiyohara, Yasutaka Kimura, Michiko Ishida, Michihiro Tsubaki, Yoko Nishida, Kimie Harada, Yuki Wakiguchi, Yoji Endo, Yoshiyasu Ito, Shinsuke Sasaki, Kohei Kajiwara, Seiji Hamanishi, Makoto Yamanaka

Teaching and learning in nursing : official journal of the National Organization for Associate Degree Nursing 2022 年 11 月 3 日

Nursing support for symptoms in patients with cancer and caregiver burdens: a scoping review protocol

Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Yusuke Kanno, Kohei Kajiwara, Kimiko Nakano, Miharu Morikawa, Yoshinobu Matsuda, Yoichi Shimizu, Megumi Hori, Mariko Niino, Miho Suzuki, Taichi Shimazu

BMJ Open 12(9) e061866-e061866 2022 年 9 月

Exploring the experiences and psychosocial support needs of informal carers of men with breast cancer

Kohei Kajiwara, Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Hiroko Noto, Ayako Ogata

Supportive Care in Cancer 2022 年 7 月 2 日

Nursing Students' Fear of COVID-19 and Changes in Life Satisfaction

Jun Kako, Kohei Kajiwara, Yoshiyasu Ito, Yasutaka Kimura, Takahiro Kakeda, Seiji Hamanishi, Shinsuke Sasaki, Makoto Yamanaka, Hana Kiyohara, Yuki Wakiguchi, Yoji Endo, Kimie Harada, Yuji Koga, Michiko Ishida, Yoko Nishida, Masamitsu Kobayashi, Michihiro Tsubaki
Asia Pacific Journal of Public Health 34(6-7) 101053952211086-101053952211086 2022年6月29日

Behavioural and psychological symptoms of early-onset and late-onset Alzheimer's disease among Chinese adults.

Kohei Kajiwara, Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Hiroko Noto, Ayako Ogata
Psychogeriatrics : the official journal of the Japanese Psychogeriatric Society 22(5) 770-770 2022年6月1日

Letter to the Editor: The effect of a caregiver educational program on caregiver reactions and lifestyle behaviors among caregivers of colorectal cancer patients.

Kohei Kajiwara, Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Hiroko Noto, Ayako Ogata
Supportive care in cancer : official journal of the Multinational Association of Supportive Care in Cancer 30(9) 7043-7044 2022年5月7日

Recognizing the core competencies of nurse managers.

Makoto Yamanaka, Kohei Kajiwara, Jun Kako
Journal of nursing management 30(4) 1078-1079 2022年5月

Validity and Reliability of the Japanese Version of the Dyspnea-12 Questionnaire in Patients with Lung Cancer.

Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Kohei Kajiwara, Yasutaka Kimura, Yasufumi Oosono, Mizuki Takegata, Kimiko Nakano, Yoshinobu Matsuda, Naomi Nakamura, Natsuki Kawashima, Yuta Hirano, Misako Kitae, Kakuhiro Yamaguchi, Hiroshi Iwamoto, Noboru Hattori, Hiroyuki Sawatari, Satoshi Shiono, Hirokazu Ogino, Yasuhiko Nishioka, Koji Amano, Janelle Yorke
Journal of pain and symptom management 64(2) e83-e89 2022年4月19日

Response to 'Cancer-related fatigue in hospitalised patients treated for lymphoma and its burden on family caregivers'.

Kajiwara K, Kako J, Kobayashi M, Noto H, Ogata A
European journal of cancer care 31(2) e13552 2022年3月

Response to "A randomized controlled trial of the 'positive diary' intervention for family caregivers of people with dementia".

Kajiwara K, Kako J, Kobayashi M, Noto H, Ogata A
Perspectives in psychiatric care 2022年3月

Yazici and Ökten's article, Nursing students' clinical practices during the COVID-19 pandemic: Fear of COVID-19 and anxiety levels (2021).

Makoto Yamanaka, Kohei Kajiwara, Jun Kako
Nursing forum 2022年1月25日

Impact of the COVID-19 pandemic on the mental health of nursing students in Japan: a cross-sectional study.

Yoshiyasu Ito, Jun Kako, Kohei Kajiwara, Yasutaka Kimura, Takahiro Kakeda, Seiji Hamanishi, Shinsuke Sasaki, Makoto Yamanaka, Hana Kiyohara, Yuki Wakiguchi, Yoji Endo, Kimie Harada, Yuji Koga, Michiko Ishida, Yoko Nishida, Masamitsu Kobayashi, Michihiro Tsubaki

Environmental health and preventive medicine 27 40-40 2022 年

認知症高齢者の介護者への緩和ケア:システマティックレビュー(Palliative Care among Informal Caregivers of Persons with Dementia: A Systematic Review)

梶原 弘平, 角甲 純, 山中 真, 能登 裕子

インターナショナル Nursing Care Research 21(1) 91-99 2022 年 4 月

【講演・口頭発表等】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う看護学生の生活満足度に関する実態調査

佐々木新介, 濱西誠司, 遠藤洋次, 角甲純, 伊東由康, 清原花, 脇口優希, 梶原弘平, 原田紀美枝, 古賀雄二, 石田実知子, 西田洋子, 小林成光, 木村安貴, 椿美智博, 山中真, 掛田崇寛

第 42 回日本看護科学学会学術集会

COVID-19 流行下における看護管理者の新卒看護師に対する入職後の懸念とその対処

清原花, 遠藤洋次, 古賀雄二, 小林成光, 角甲純, 木村安貴, 石田実知子, 椿美智博, 西田洋子, 原田紀美枝, 脇口優希, 伊東由康, 佐々木新介, 梶原弘平, 濱西誠司, 山中真, 掛田崇寛

第 42 回日本看護科学学会学術集会

COVID-19 流行により看護学生が体験している学業および今後の進路選択への影響

古賀雄二, 石田実知子, 西田洋子, 小林成光, 木村安貴, 角甲純, 伊東由康, 清原花, 脇口優希, 佐々木新介, 濱西誠司, 遠藤洋次, 梶原弘平, 原田紀美枝, 椿美智博, 山中真, 掛田崇寛

第 42 回日本看護科学学会学術集会

多施設共同研究の試み～コロナ禍における研究者のコラボレーション推進に向けて～

掛田崇寛, 角甲純, 伊東由康, 清原花, 脇口優希, 濱西誠司, 遠藤洋次, 梶原弘平, 原田紀美枝, 古賀雄二, 石田実知子, 西田洋子, 佐々木新介, 小林成光, 木村安貴, 椿美智博, 山中真

第 42 回日本看護科学学会学術集会

肺がん患者の呼吸困難に対する日本語版 Dyspnea-12 の 信頼性・妥当性の検証

角甲純, 小林成光, 梶原弘平, 木村安貴, 大園康文, 竹形みずぎ, 中野貴美子, 河嶌夏来, 平野勇, 北得美佐子, 澤渡浩之, 松田能宣, 中村直美, 山口覚博, 岩本博志, 服部登, 塩野知志, 荻野広和, 西岡安彦, 天野晃滋

第 27 回日本緩和医療学会学術大会 2022 年 7 月 1 日

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

終末期のがん関連症状に対する看護支援におけるエビデンスの基盤形成の確立

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B) 2021 年 4 月 - 2025 年 3 月

角甲 純, 菅野 雄介, 梶原 弘平, 小林 成光, 堀 芽久美, 松田 能宣, 清水 陽一, 鈴木 美穂, 新野 真理子

熟練看護師の聴診技術の可視化

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021 年 4 月 - 2024 年 3 月

山中 真, 梶原 弘平

認知症高齢者の在宅介護者における介護行動の可視化手法の確立

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021 年 4 月 - 2024 年 3 月

梶原 弘平, 緒方 文子, 角甲 純

がん関連症状へのケアに関する科学的根拠に基づいた実践の促進プログラムの開発

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020 年 4 月 - 2024 年 3 月

清水 陽一, 堀 芽久美, 鈴木 美穂, 新野 真理子, 角甲 純, 小林 成光, 梶原 弘平, 菅野 雄介

【社会貢献活動】

2022年 日本赤十字九州国際大学 地域連携・教育センター 公開講座講師 (8月)

准教授 原田 紀美枝

【論文・MISC・書籍等出版物】

How Has the Covid-19 Pandemic Influenced Nursing Students' Academic Experience and Career Choices? A Qualitative Descriptive Analysis.

Masamitsu Kobayashi, Yuji Koga, Jun Kako, Takahiro Kakeda, Hana Kiyohara, Yasutaka Kimura, Michiko Ishida, Michihiro Tsubaki, Yoko Nishida, Kimie Harada, Yuki Wakiguchi, Yoji Endo, Yoshiyasu Ito, Shinsuke Sasaki, Kohei Kajiwara, Seiji Hamanishi, Makoto Yamanaka

Teaching and learning in nursing : official journal of the National Organization for Associate Degree Nursing 2022年 11月 3日

Nursing Students' Fear of COVID-19 and Changes in Life Satisfaction

Jun Kako, Kohei Kajiwara, Yoshiyasu Ito, Yasutaka Kimura, Takahiro Kakeda, Seiji Hamanishi, Shinsuke Sasaki, Makoto Yamanaka, Hana Kiyohara, Yuki Wakiguchi, Yoji Endo, Kimie Harada, Yuji Koga, Michiko Ishida, Yoko Nishida, Masamitsu Kobayashi, Michihiro Tsubaki

Asia Pacific Journal of Public Health 101053952211086-101053952211086 2022年 6月 29日

オンラインによる4年次科目「看護の統合実習」の企画

園田希, 西山陽子, 苑田裕樹, 原田紀美枝, 大重育美, 倉岡有美子

日本赤十字看護学誌 23(1) 2022年 4月

Impact of the COVID-19 pandemic on the mental health of nursing students in Japan: a cross-sectional study.

Yoshiyasu Ito, Jun Kako, Kohei Kajiwara, Yasutaka Kimura, Takahiro Kakeda, Seiji Hamanishi, Shinsuke Sasaki, Makoto Yamanaka, Hana Kiyohara, Yuki Wakiguchi, Yoji Endo, Kimie Harada, Yuji Koga, Michiko Ishida, Yoko Nishida, Masamitsu Kobayashi, Michihiro Tsubaki

Environmental health and preventive medicine 27 2022年

【講演・口頭発表等】

多施設共同研究の試み～コロナ禍における研究者のコラボレーション推進に向けて～

掛田 崇寛, 角甲 純, 伊東 由康, 清原 花, 脇口 優希, 濱西 誠司, 遠藤 洋次, 梶原 弘平, 原田 紀美枝, 古賀 雄二, 石田 実知子, 西田 洋子, 佐々木 新介, 小林 成光, 木村 安貴, 椿 美智博, 山中 真

第42回日本看護科学学会学術集会 2022年 12月 4日

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う看護学生の生活満足度に関する実態調査

佐々木 新介, 濱西 誠司, 遠藤 洋次, 角甲 純, 伊東 由康, 清原 花, 脇口 優希, 梶原 弘平, 原田 紀美枝, 古賀 雄二, 石田 実知子, 西田 洋子, 小林 成光, 木村 安貴, 椿 美智博, 山中 真, 掛田 崇寛

第42回日本看護科学学会学術集会 2022年 12月

COVID-19流行下における看護管理者の新卒看護師に対する入職後の懸念とその対処

清原 花, 遠藤 洋次, 古賀 雄二, 小林 成光, 角甲 純, 木村 安貴, 石田 実知子, 椿 美智博, 西田 洋子, 原田 紀美枝, 脇口 優希, 伊東 由康, 佐々木 新介, 梶原 弘平, 濱西 誠司, 山中 真, 掛田 崇寛

第42回日本看護科学学会学術集会 2022年 12月

COVID-19流行により看護学生が体験している学業および今後の進路選択への影響

古賀 雄二, 石田 実知子, 西田 洋子, 小林 成光, 木村 安貴, 角甲 純, 伊東 由康, 清原 花, 脇口 優希, 佐々木 新介, 濱西 誠司, 遠藤 洋次, 梶原 弘平, 原田 紀美枝, 椿 美智博, 山中 真, 掛田 崇寛

第42回日本看護科学学会学術集会 2022年12月

A大学による小学生を対象とした看護師体験学習の試み
鈴鹿綾子, 福島綾子, 衛藤泰秀, 原田紀美枝, 伊藤明子
第23回日本赤十字看護学会学術集会 2022年7月17日

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

COVID-19の流行が日本の看護学生に与える影響

兵庫県立大学令和3年度次世代研究プロジェクト推進事業【ポストコロナ分野】 2021年6月 - 2022年3月

角甲純 伊東由康 清原花 脇口優希 掛田崇寛 濱西誠司 遠藤洋次 梶原弘平 原田紀美枝 古賀雄二 石田実和子 西田洋子 佐々木新介 小林成光 木村安貴 椿美智博 山中真

【社会貢献活動】

2022年 日本赤十字九州国際看護大学地域連携・教育センター公開講座講師 (7月)

2022年 日本赤十字九州国際看護大学地域連携・教育センター研修講師 (2月)

一般財団法人ウエルネスサポート Lab・評議員 (2020～)

講師 西山 陽子

【社会貢献活動】

2022年 九州CKD看護研究会世話人 (3月～)

2021年 日本腎不全看護学会 専任査読者 (2021年9月1日～2023年8月31日)

講師 山本 孝治

【論文・MISC・書籍等出版物】

看護の視点で捉える炎症性腸疾患活動性評価項目の検討

水野光, 藤本悠, 阪上佳誉子, 山本孝治, 布谷麻耶, 片島麻佑, 瀬戸奈津子

日本慢性看護学会誌 16(1) 21-33 2022年12月

クローン病患者のセルフケアを支援するために必要となる看護アセスメント視点

山本孝治, 布谷麻耶

日本難病看護学会誌 27(3) 62-73 2022年12月

【講演・口頭発表等】

慢性看護実習における教育用電子カルテを活用したセルフケア指導の実践

鈴鹿綾子, 山本孝治, 西山陽子, 中村光江

第16回日本慢性看護学会学術集会 2022年8月20日

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

インストラクショナルデザインを用いたIBD外来看護専門家育成プログラムの開発

2019年度～2024年度 ファイザー製薬医学教育プロジェクト助成 炎症性腸疾患患者に対する適切な医療の提供に向けた教育プログラム 2019年9月 - 2024年

瀬戸 奈津子, 布谷 麻耶, 阪上 佳誉子, 藤本 悠, 水野 光, 山本 孝治, 片島 麻佑

クローン病患者のセルフケアの再構築を促進させる看護アセスメントツールの開発

2020年度～2023年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究C 2020年 - 2023年

山本 孝治, 布谷麻耶

【社会貢献活動】

第3回九州CKD看護研究会(福岡市、2022年10月)広報担当
福岡県看護学会研究発表支援員 2022年5月～
九州IBDフォーラムQOL向上委員会委員 2022年4月～
九州CKD看護研究会世話人 2022年3月～
日本腎不全看護学会 看護政策委員会委員 2021年12月～
第24回日本腎不全看護学会学術集会査読者 2021年11月
IBD Nursing Project主催(ファイザー医学教育プロジェクト助成<Independent Medical Education Grants>による支援)、IBD看護セミナー:疾患活動性評価とセルフケアを踏まえた支援(大阪、2022年8月)企画・運営、司会、ファシリテーター
武田薬品主催、IBD Diversity Management Web-seminar:IBD患者さんのセルフケア向上の重要性-SDMの観点から-『患者さんが「ありたい姿」を描き・実現できるためのセルフケア看護(大阪、2022年5月)講演
武田薬品主催、IBD Diversity Management Web-seminar:IBD診療におけるAYA世代のトランジション(移行期医療)を考える(福岡、2022年3月)ゲストコメンテーター
福岡県看護協会施設代表者 2020年～
福岡県看護協会北九州11区地区支部役員(書記担当) 2020年～2022年
地域連携・教育センターセミナー「教育課程においてCOVID-19の影響を受けた看護学生や新人看護師の育成について」ファシリテーター 2022年2月

【国際活動】

2022年度赤十字運動月間の取り組み「みんなで人道について考える」企画実行委員 2022年5月

助教 千原 明美

【社会貢献活動】

認知症ケア学会九州・沖縄1部会委員(2017～現在)
福岡市・宗像市介護認定審査会審査委員(2018～現在)

助教 鈴鹿 綾子

【論文・MISC・書籍等出版物】

夫を看取り終えた高齢女性のその後の対処
International nursing care research 21(2) 51-60 2022年5月

【社会貢献活動】

2022年 九州CKD看護研究会世話人(3月～)
第3回九州CKD看護研究会(福岡市、2022年10月)査読者

<ヘルスプロモーション・在宅看護>

教授 小野 ミツ

【講演・口頭発表等】

Effects of Life Association Methods on conversation, emotional function, and social interaction in the healthy aging for the elderly people.
Akiko Sasaki, Kumiko Morita, Fumi Ohshima, Hiroki Ohshima, Kishiko, Takayama, Mie Hokuto, Mitsuo Ono, Tomoko Tanuma, Yuko Kanaya, Tomoko Shiomitsu
The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science. 2022年6月21日

【社会貢献活動】

メンタルケア・スペシャリスト養成講座講師 (2001年～現在)
九州・沖縄高度実践看護師活動促進協議会理事 (2021年～現在)

准教授 緒方 文子

【論文・MISC・書籍等出版物】

Reply to: 'Specific agitation behaviours in dementia differentially contribute to aspects of caregiver burden'

Kohei Kajiwara, Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Hiroko Noto, Ayako Ogata
Psychogeriatrics 23(1) 203-203 2022年11月20日

Exploring the experiences and psychosocial support needs of informal carers of men with breast cancer

Kohei Kajiwara, Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Hiroko Noto, Ayako Ogata
Supportive Care in Cancer 2022年7月2日

Behavioural and psychological symptoms of early-onset and late-onset Alzheimer's disease among Chinese adults.

Kohei Kajiwara, Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Hiroko Noto, Ayako Ogata
Psychogeriatrics : the official journal of the Japanese Psychogeriatric Society 22(5) 770-770 2022年6月1日

Letter to the Editor: The effect of a caregiver educational program on caregiver reactions and lifestyle behaviors among caregivers of colorectal cancer patients.

Kohei Kajiwara, Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Hiroko Noto, Ayako Ogata
Supportive care in cancer : official journal of the Multinational Association of Supportive Care in Cancer 30(9) 7043-7044 2022年5月7日

Response to "A randomized controlled trial of the 'positive diary' intervention for family caregivers of people with dementia".

Kohei Kajiwara, Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Hiroko Noto, Ayako Ogata
Perspectives in psychiatric care 2022年3月8日

Response to 'Cancer-related fatigue in hospitalised patients treated for lymphoma and its burden on family caregivers'.

Kohei Kajiwara, Jun Kako, Masamitsu Kobayashi, Hiroko Noto, Ayako Ogata
European journal of cancer care 31(2) e13552 2022年3月

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

認知症高齢者の在宅介護者における介護行動の可視化手法の確立
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021年4月 - 2024年3月
梶原 弘平, 緒方 文子, 角甲 純, 原田 紀美枝

5日間連続夜勤を開始する新規採用職員の疲労・ストレス・眠気に関する縦断研究
日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究(C) 2019年4月 - 2022年3月
緒方 文子

【社会貢献活動】

2022年 宗像市健康づくり推進協議会委員

2021年 福岡県宗像・遠賀保健所結核の審査に関する専門部会 (2021年 4月～現在)
2020年 日本公衆衛生看護学会 表彰委員会委員 (2020～2022年)
2019年 福岡県宗像・遠賀保健所運営協議会保健事業部会委員 (2019年 4月～現在)
2019年 宗像市国民健康保険運営協議会委員 (2019年 4月～現在)

准教授 西村 和美

【論文・MISC・書籍等出版物】

女性の尿失禁への外来における看護ケア

西村和美

地域ケアリング 24(9) 36-38 2022年 8月 査読有り筆頭著者

Work engagement mediates the relationship between job resources and work-to-family positive spillover (WFPS) for home-visit nursing staff

Satoshi Ikeda, Hisashi Eguchi, Hisanori Hiro, Kosuke Mafune, Ayako Hino, Kayoko Koga, Kazumi Nishimura, Mitsuyo Nakashima

Environmental and Occupational Health Practice 2022年 1月 査読有り

高大連携事業における看護系大学キャンパス体験プログラムの実践報告(第1報) COVID-19禍における模擬授業とキャンパスツアーの企画・評価

西村 和美, 園田 希, 鎌田 ゆき, 伊藤 明子

日本赤十字看護学会学術集会講演集 23回 95-95 2022年 7月

高大連携事業における看護系大学キャンパス体験プログラムの実践報告(第2報) オンラインによる看護技術体験の取り組み

鎌田 ゆき, 伊藤 明子, 西村 和美, 園田 希, 木村 涼平

日本赤十字看護学会学術集会講演集 23回 141-141 2022年 7月

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

ICTを活用した女性の尿失禁予防におけるセルフケアプログラムの開発

日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究 2021年 4月 - 2026年 3月

西村 和美

COVID-19大規模災害で疲弊した看護職者への総合的支援事業

WAM(独立行政法人福祉医療機構) 2022年 4月

【社会貢献活動】

九州・沖縄高度実践看護師活動促進協議会 地域・在宅看護担当代議員 (2021年～2022年)

WAM 助成事業 COVID-19大規模災害で疲弊した看護職者の総合的支援事業 (2022年～2024年)

看護職のためのセルフケア講座 企画・運営 (2022年～2023年)

宗像市スポーツ推進審議会委員 (2019年～2022年)

NPO 法人日本コンチネンス協会 (2019年～2022年)

宗像市ルックルック講座 講師 (2018年～2022年)

福岡市介護認定審査員 (2017年～2022年)

【国際活動】

JICA 研修 講師「Health Policy」(2019年～2022年)

助教 鎌田 ゆき

【講演・口頭発表等】

高大連携事業における看護系大学キャンパス体験プログラムの実践報告(第2報) オンラインによる看護技術体験の取り組み

鎌田ゆき, 伊藤明子, 西村和美, 園田希, 木村涼平

第23回日本赤十字看護学会学術集会 2022年7月17日

高大連携事業における看護系大学キャンパス体験プログラムの実践報告(第1報) COVID-19禍における模擬授業とキャンパスツアーの企画・評価

西村 和美, 園田 希, 鎌田 ゆき, 伊藤 明子

第23回日本赤十字看護学会学術集会 2022年7月16日

<メンタルヘルス>

教授 高橋 清美

【論文・MISC・書籍等出版物】

当事者と精神科医の溝を埋めることはできるのだろうか? 弱音を吐けない当事者・弱音を吐きたい家族と精神科医療の溝に関する考察

高橋 清美

精神神経学雑誌 124(4付録) S-600 2022年4月

【講演・口頭発表等】

2022年 日本赤十字看護学会専任査読委員 (2022年~2025年)

2022年 第20回うつ病学会総会プログラム委員 (2022年~2023年)

2022年 日本うつ病学会広報委員会委員

2021年 九州・沖縄高度実践看護師活動促進協議会 監事 (2021年~2022年)

2020年 日本口腔ケア学会評議員 (2022年~2024年)

2018年 特定非営利活動法人日本双極性障害団体連合会(ノーチラス会) 理事 (2018年~2022年)

2014年 九州・精神科食べる機能改善研究会 会長 (2014年~2022年)

2009年 北九州市立精神保健福祉センター「うつ病の家族教室」前期・後期「家族の接し方」講師 (2009年~2022年)

2009年 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士 (2009年~2024年)

2008年 日本精神看護学会 専門学会 査読委員 (2008年~2024年)

准教授 石飛 マリコ

【論文・MISC・書籍等出版物】

COVID-19治療病棟で勤務する看護師の感染から職場復帰に至るまでの経験に関する事例研究(原著論文)

大重 育美, 石飛 マリコ

日本赤十字看護学会誌 23(1) 65-73 2022年7月 査読有り最終著者

【講演・口頭発表等】

行動化を有する患者と看護師関係における心的安全空間生成に関する文献レビュー

石飛マリコ, 宇佐美しおり

PASセルフケアセラピー看護学会第5回大会 2022年9月4日

【社会貢献活動】

PASセルフケアセラピー看護学会 事務局長 2022年9月6日~2025年8月31日

PASセルフケアセラピー看護学会 第6回大会大会企画委員 2022年12月20日~2023年9月4日

就労プログラム講師 2022年9月9日・11月11日
福岡県看護協会研究発表支援員 2022年4月1日～2025年3月31日

助教 高瀬 理恵子

【社会貢献活動】

2019年4月～ 九州・精神科食べる機能改善研究会 幹事

【国際活動】

2022年度 JICA「地域保健向上のための保健人材強化」(遠隔研修) 研修調整

<クリティカルケア・災害看護>

教授 櫻本 秀明

【論文・MISC・書籍等出版物】

Association of early-onset constipation and diarrhoea with patient outcomes in critically ill ventilated patients: A retrospective observational cohort study.

Gen Aikawa, Akira Ouchi, Hideaki Sakuramoto, Tetsuya Hoshino, Yuki Enomoto, Nobutake Shimojo, Yoshiaki Inoue

Australian critical care : official journal of the Confederation of Australian Critical Care Nurses 2022年11月15日

Variation in communication and family visiting policies in intensive care within and between countries during the Covid-19 pandemic: The COVISIT international survey.

Alexis Tabah, Muhammed Elhadi, Emma Ballard, Andrea Cortegiani, Maurizio Cecconi, Takeshi Unoki, Laura Galarza, Regis Goulart Rosa, Francois Barbier, Elie Azoulay, Kevin B Laupland, Nathalie Ssi Yan Kai, Marlies Ostermann, Guy Francois, Jan J De Waele, Kirsten Fiest, Peter Spronk, Julie Benbenishty, Mariangela Pellegrini, Louise Rose

Journal of critical care 71 154050-154050 2022年10月

Use of Automated Infrared Pupillometry to Predict Delirium in the Intensive Care Unit: A Prospective Observational Study

Saiko Okamoto, Mihoko Ishizawa, Satoki Inoue, Hideaki Sakuramoto

SAGE Open Nursing 8 237796082211244-237796082211244 2022年9月 査読有り最終著者

Employment status and its associated factors for patients 12 months after intensive care: Secondary analysis of the SMAP-HoPe study.

Takeshi Unoki, Mio Kitayama, Hideaki Sakuramoto, Akira Ouchi, Tomoki Kuribara, Takako Yamaguchi, Sakura Uemura, Yuko Fukuda, Junpei Haruna, Takahiro Tsujimoto, Mayumi Hino, Yuko Shiba, Takumi Nagao, Masako Shirasaka, Yosuke Satoi, Miki Toyoshima, Yoshiki Masuda

PLoS one 17(3) e0263441 2022年5月

The efficacy and safety of nurse-initiated sedation management in an intensive care unit: A two-phase prospective study in Japan.

Naoki Kanda, Hidehiko Nakano, Hiromu Naraba, Ayako Kawasaki, Naoko Ohno, Yurika Yoshikawa, Hideaki Sakuramoto, Yuji Takahashi, Tomohiro Sonoo, Hideki Hashimoto, Kensuke Nakamura

Japan journal of nursing science : JJNS 19(4) e12486 2022年3月21日

Inflationary noninvasive blood pressure monitoring reduces lower-limb pain during measurement

Ryota Imanaka, Akira Ouchi, Shunsuke Kobayashi, Gen Aikawa, Hideaki Sakuramoto, Tetsuya Hoshino,

Yuki Enomoto, Nobutake Shimojo, Yoshiaki Inoue
Journal of Nursing Education and Practice 12(7) 45-45 2022年 3月 20日

わが国のICUにおける人工呼吸器装着患者に対するABCDEFバンドル実施の実態調査:記述研究
池田 優太, 佐藤 隆平, 櫻本 秀明, 中山 麻実, 片山 雪子, 白坂 雅子, 卯野木 健
人工呼吸 39(2) 184-191 2022年 査読有り

PERSONality, Ethical, and PROfessional quality of life in Pediatric/Adult Intensive Nurses study:
PERSEPRO PAIN study.
Yujiro Matsuishi, Bryan J Mathis, Haruhiko Hoshino, Yuki Enomoto, Nobutake Shimojo, Satoru
Kawano, Hideaki Sakuramoto, Yoshiaki Inoue
PloS one 17(3) e0259721 2022年

人工呼吸患者の呼吸困難マネジメント
櫻本秀明, 鳩崎千絵, 卯野木健, 岡本菜子, 川崎紋子, 下村真一, 福井美和子, 小林俊介, 相川玄
日本集中治療医学会学術集会(Web) 49th 2022年

重症患者家族への情報媒体(パンフレット等)による情報提供介入の効果:システマティックレビュー・メタ
アナリシス
内倫子, 櫻本秀明, 大内玲, 岡本菜子
日本呼吸療法医学会学術集会プログラム・抄録集 44th (Web) 2022年

集中治療の提供に必要な看護体制に関わる活動・調査について
河合佑亮, 卯野木健, 濱本実也, 田本光弘, 宮本毅治, 櫻本秀明, 伊藤有美, 茂呂悦子, 立野淳子, 植村桜,
春名純平, 西田修
日本集中治療医学会学術集会(Web) 49th 2022年

COVID-19 パンデミックに対する看護系委員会の取り組み
立野淳子, 卯野木健, 濱本実也, 櫻本秀明, 河合佑亮, 栗原知己, 中田諭, 植村桜, 春名純平, 伊藤有美, 田
本光弘, 宮本毅治, 茂呂悦子, 黒田泰弘
日本集中治療医学会学術集会(Web) 49th 2022年

集中治療室において標準的な看護職務を遂行するために必要な臨床実践能力の特性に関する研究
櫻本秀明, 栗原知己, 春名純平, 大内玲, 立野淳子, 濱本実也, 卯野木健
日本集中治療医学会学術集会(Web) 49th 2022年

本邦の集中治療室における人工呼吸器装着患者に対するABCDEFバンドル実施の実態調査:記述研究
池田優太, 佐藤隆平, 櫻本秀明, 中山麻美, 片山雪子, 白坂雅子, 卯野木健
日本呼吸療法医学会学術集会プログラム・抄録集 44th (Web) 2022年

症状を読めるナースが知っているロジカルアセスメント
櫻本秀明
南江堂 2022年 4月 (ISBN: 9784524225293)

恋する心電図教室
櫻本秀明
南江堂 2022年 4月 (ISBN: 9784524226023)

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

遠隔期における集中治療後症候群の実態と患者体験からみたリスク因子の解明
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2022年4月 - 2025年3月
卯野木 健, 栗原 知己, 櫻本 秀明, 春名 純平

深鎮静/筋弛緩剤の使用を必要とするICU患者のComfort測定に関する研究
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2022年4月 - 2025年3月
櫻本 秀明, 卯野木 健, 中村 謙介, 井上 貴昭, 大内 玲

集中治療患者の客観的呼吸困難感と長期予後との関連性に関する前向き観察研究
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019年4月 - 2022年3月
櫻本 秀明, 卯野木 健, 井上 貴昭

日本における集中治療後症候群の実態とリスク因子の解明
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019年4月 - 2022年3月
卯野木 健, 升田 好樹, 櫻本 秀明, 井上 貴昭, 宇都宮 明美

【社会貢献活動】

日本クリティカルケア看護学会 国際交流委員 委員長 (2021年～現在)
日本クリティカルケア看護学会 評議員 (2021年～現在)
日本集中治療医学会 学会認証看護師検討委員会 (Adhoc) 委員長 (2021年～現在)
日本集中治療医学会 機関誌編集・用語委員会 編集協力委員 (2020年～現在)
日本集中治療医学会 集中治療早期リハビリテーション委員会 委員 (2021年～現在)
日本集中治療医学会 看護教育委員会 委員 (2021年～現在)
日本呼吸療法医学会 安全対策・危機管理委員会 委員
日本集中治療医学会 評議員 (2020年～現在)
日本クリティカルケア看護学会 COVID-19対策プロジェクト臨床実践班 班員 (2020年～現在)
日本呼吸療法医学会 評議員 (2014年～現在)

【国際活動】

2021年～日本クリティカルケア看護学会 国際交流委員委員長

講師 福島 綾子

【クリティカル領域における緩和ケア-身体・精神症状からメンタルヘルスまで-】(Part 2)クリティカル領域における「緩和ケア」の実際 呼吸困難の緩和

福島 綾子, 櫻本 秀明

看護技術 68(9) 844-847 2022年8月

A大学による小学生を対象とした看護師体験学習の試み COVID-19禍での対面開催

鈴鹿 綾子, 福島 綾子, 衛藤 泰秀, 原田 紀美枝, 伊藤 明子

日本赤十字看護学会学術集会講演集 23回 127-127 2022年7月

【救急看護のエキスパートが指南する 救急看護技術の極意!-しくじりはこれでさよなら】バックボード (スクープストレッチャー)

福島 綾子

Emer Log 35(3) 397-402 2022年6月

【救急看護のエキスパートが指南する 救急看護技術の極意!-しくじりはこれでさよなら】頸椎カラー

福島 綾子

Emer Log 35(3) 403-408 2022 年 6 月

救急・集中治療領域における COVID;患者の終末期及び死亡宣告時の家族面会の実態と看護師;感染管理者の意識調査

立野淳子, 山本小奈実, 山勢博彰, 藤本理恵, 大野美香, 岡林志穂, 小島朗, 芝田里花, 中谷美紀子, 福島綾子, 山勢善江

日本クリティカルケア看護学会誌 18 81-91 2022 年 3 月 31 日 査読有り

【社会貢献活動】

2023 年 一般社団法人日本クリティカルケア看護学会 社員 (評議員) (2022~2026)

2022 年 第 25 回日本救急看護学会学術集会 企画実行委員 (2022~2023)

2022 年 日本看護協会 日本看護学会誌査読委員 (2022~2024)

2021 年 一般社団法人日本救急看護学会終末期ケア委員会 委員長 (2021~2023)

2021 年 日本看護協会インターネット配信研修 (オンデマンド) 「生命危機の場面における倫理的実践」講師 (2021~2022)

2021 年 学校法人吉田学園 吉田学園医療歯科専門学校 救急救命学科 「看護学概論」講師 (2021~2022)

2021 年 日本救急医学会九州地方会 編集委員 (2021~2022)

2021 年 第 18 回日本クリティカルケア看護学会学術集会 実行委員 (2021~2022)

2019 年 一般社団法人日本救急看護学会 評議員 (2019~2023)

助教 吉原 駿

【国際活動】

NPO 法人 アジア太平洋子ども会議・イン福岡 BRIDGE KIDS PROGRAMS 2022 医療部会 副部会長

< 国際看護 >

助教 宇都宮 真由子

【国際活動】

2022 年度 JICA 「地域保健向上のための保健人材強化」(遠隔研修) 研修調整